

祝 辞

P T Aを代表致しまして、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まずは新一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。いよいよ高校生ですね。ここまでたくさん成長され、大きくなられましたね。最高学部の貫録を感じます。

地域の中学校から、この可茂特別支援学校へ初めて通うこととなる方や、本校の中学部から引き続き通う方もいらっしゃると思います。

ここ可茂特別支援学校は、小学部から中学部、高等部の、全校児童生徒258人が一緒に過ごすとて、スペシャルな場所です。これまでの経験を生かして行ける場所にも

なると思います。

また、これからの3年間の学習や学びが、皆さん一人一人の個性を、これまで以上に発揮できる、そんな時間になると思います。

皆さんは、勉強や部活動に加えて、“こジョブ”と呼ばれているお仕事について体験する企業内作業学習なども始まります。仕事はどんなことが向いているかな：：どんな事なら頑張れるかな：：どんなことが好きかな：：どんなことにチャレンジしようかな：：など感じていることを、お父さんお母さん、そして先生にいっぱいお話してください。

いっぱいお話しすることで、将来の夢や目標につながると思います。皆さんの笑顔は元気の源、みんなの宝物です。いろいろなことにチャレンジしてってください。

次に保護者の皆様、本日はお子様のご入学、おめでとうございます。この良き日を迎えられ、感慨もひとしおと思います。心よりお慶び申し上げます。

PTAの活動は、「家庭」と「学校」、そして「地域」との「つながり」を作りながら、それぞれの「絆」を深めていくことが大切だと私は感じています。その活動が、保護者の方々の仲間の輪を広げる交流の場でもあり、PTAの活動の折に触れて、お父さんお母さんたちの友達の輪が広がっていけば、そのこと自体が子供たちを守っていくことにも繋がると思っております。

ここ数年は、コロナ禍で活動の縮小や変更などが求められることが多かったですが、そんな中でも子供たちの笑顔のために、できることを工夫していきたいと思っておりますの

で、活動を通してのお付き合い、これからと
うぞ宜しくお願い致します。

最後に、本日このような記念すべき素敵
な日にご挨拶できたことを、とても嬉しく思
っております。ご入学された皆さんの健やか
な成長と、関係者の皆様のご健勝をお祈り
いたしまして、私からの挨拶の言葉とさせて
いただきます。

本日は誠におめでとうございます。

令和四年四月八日

岐阜県立可茂特別支援学校

PTA代表 伊藤 佳苗